

団体運営基礎講座② 資源調達に関する事前アンケート

団体(所属組織)名	回答者名	回答者の役割	質問1:あなたの団体や活動におけるある資源は何ですか?	質問2:今ある資源はどのようにして得たのですか?	質問3:足りないと感じている資源は何ですか?	質問4:資源が得られら何に使いたいですか?	質問5:なぜ足りないと感じている資源は他にないのでしょうか?	質問6:これまで様々な資源を得てきたあなたは、どうしたら足りない資源を得ることができると考えますか?	質問7:今回の講座で特に知りたいことがあれば記載してください。
特定非営利活動法人シブヤ大学	大澤悠幸	理事, 事務局	金銭的資源: 行政からの業務委託・企業からの企画費 人財資源: ボランティアスタッフ(年間 80人程度が稼働)	授業料無料の精神と学ぶ人(市民)視点の講座企画を積み、様々な課題を抱える行政や企業の課題解決手段としての学びの場づくりを提案し、対等な関係性を築いてきたから。	個人サポーターからの寄付金(行政、企業に依存しない安定した収入源としてサポーターを増やしたい)	団体として純粋に社会に届けたい価値を追求できる自主企画をサポーター収入を使って増やしたい(行政、企業との連携講座では先方のニーズも組み込む必要があるため、団体のビジョンミッションに直結する企画はやりにくい)	団体としては以下のように考えています。 ・希望者と支援者が明確な課題解決型の事業ではないため、寄付の必要性が見えにくい ・設立から15年間寄付収入がほぼないまま継続できている分、寄付の必要性が見えにくい ・ボランティアスタッフがすでに確立されており、関わり方も充実している分、新しくサポーターという関わり方を考えたときにそこの差別化がしにくい。ボランティアとして関わる以上のわくわく感やワクワクを感じにくい。	・寄付の必要性(コロナで資金難であることも含めて)をHPなどで分かりやすく公開する ・団体としての思いを発信することに力を入れ、ファンを増やす	サポーター獲得などの資金調達につながる効果的な発信方法について知りたいです。次回も楽しみにしております。 ・団体としての思いを発信することに力を入れ、ファンを増やす
(社)あゆみ	野村順子	代表者	各種専門組織	求人等	成長拡大のための更なるマンパワー	基盤強化 拡大成長	専門性に優れて、多様性を認めることの出来る、コミュニケーション能力の高い方を求めるため。	一から育てる(一緒に育っていく)のが良いと思っています。	前回の講座に参加が出来ませんでした。大変申し訳ありませんが、zoomなどでの視聴が出来たら助かります。 ビジョンミッションを伝えていたりつもりでも、人によっては伝わっていないと感じることがあります。講座の中で、組織の中でモチベーションの高め方等教えていただけると嬉しいです。
NPO法人シフォンこぼの海はくぐみの森	松下修治	その他	人材「新型コロナウイルス感染症対応緊急援助事業」の事業委託費	人材はもとも行っていただけ福祉サービス事業の利用者であった。障がいのある人を育成しました。事業委託費はご存知の通りです。	資金はいくらあっても良いと思います。人材は不足しているというより、マッチングするスキルのある人を育成したいと思っています。	当方は「生活困窮者支援」の事業に使用した人材を不足しているというより、マッチングするスキルのある人を育成したいと思っています。	NPO法人として、熊本県のふるさと納税からの寄付を資源を得る手段として考えてはいましたが、ご存知の通り、あまりのシステムに手を出していません。	人材は今も育成していますので当面問題はありません。資金は情報を駆使して対応します。	WAM NETの情報
NPO法人トナリビト	山下祈恵	代表者	マンスリーサポーター会費、賛助会員会費、事業収入(家賃、会場利用料)、単発寄付、スタッフ、ボランティア、メディアとの関係、助成金、物件	営業活動(広報紙発行・訪問活動、イベント)、寄付キャンペーン、講演活動やセミナー講師活動、SNSでの積極的な発信・活用	金、人	事業強化・拡大、ネットワークの基盤づくり	非営利活動の活動をしながら優先順位を下げたままから	定期的な寄付キャンペーンを実施できる体づくり。管理体制作を作る(スタッフ育成)、協力してくれる他団体を発掘する	人材育成。虐待・ネグレクトなどセンシティブなエリアを扱うのが、主事業に必要なスキル。ボランティアを確保しながらボランティアや手伝ってくれる仲間を増やすには
NPO法人せいしらん熊本	中村和可子	代表者	講座料、会費、助成金	クオコミ、ホームページからお申し込み、SNS活用	安定した収入	子ども無料講座	・まだ動いていないから。(計画している資金調達は、7月にスタートする予定) ・システム化の取組	勉強する。相談する。	今回の講座は「資源調達」ということで、アンケートは「資金調達」にこだわって書いていただきました。ヒト、モノはたくさん揃ってきまして、今回の講座もリアル受講できませんが、動画で学ばせていただきます。
かくれくま天草(仮)	香月芳子(仮)	事務局	大家さんのご好意で貸していただいているアパートの1室と活動に必要な資材です。	3月まで代表をされていた方が整備してくださったものを継続して使わせてもらっています	活動の維持に必要なお金です。	7月からの部屋の維持費と作業場の環境整備。荷がたっている等裏を返却する際のスタッフの当日とガリバー代	ボランティアで行って、元々の代表が熊本市へ異動になったので。	任意団体を作り、天草市の市民活動のための補助金に申請する予定しています。ただし必要額の75%支給なので手出しするお金も必要です。手続きをすれば先にももらえるそうですが支給は年度末になると聞きましたので待つところですか。	手出しするお金が必要でない補助金について知りたいです。
チームやまびこ	村上	代表者	地域活性化を目的とする団体のため、いろいろなことが出来、応用力企画力がある団体です	結成から歴史があるため当初は人の力や機材を借りていたが自力での開催をめざし増やしてきた	非営利団体のため常に資金不足	今まで運営費や開催費の削減のため自力機材などを揃え低価格での開催を行ってきたが収入に関しては今からのため、収入源となる所を揃え行きたい	レンタルや機材を借りた場合、多大なお金がかかる車や借りる方の都合で借りれなかったりすることもあり運営費削減に注力してきた	過去60年かかっていて開催費用を自主機材を持つ事で減らすことができるようになった。開催費用を減らすことで赤字リスクの低減をはかってきた。今後収入に関する取り組みや機材を導入し収支バランスの良い団体を目指す	非営利団体等は常に資金難との戦いだと思います。皆さんのように資金を調達されているのが知りたいです
HAPPY PARK プロジェクト	小田川 望	事務局、ファン	メンバー、出店者さんたち。snsでつながっている人たち。新規街角商店街、パートナー企業様、大学・高校の方々、団体支援で関わってくださる方々、関わりある他の団体様。行政との関係、マスコミ・ネットメディア	過去のイベントや団体サポートでお世話になりました	ライター、デザイナー、ウェブ関係に強い人材。企画や発信を手伝ってくれる人。ルーチンをしている人材。またはそれを頼むためのお金	事業の遂行や企画や、発信	一つは、コロナで去年の活動が思うようにできず、以前の活動でつながりのあった方々に充分にコミュニケーションできていない。あとは、必要なものがなぜ必要か、何のための活動に必要かを明確に伝えられていないから	足りていない資源を得ることによって作る世界を明確に発信すること。必要な専門性を発揮してもらう人の対価を調達すること。	ごめんなさい、今の段階であまり厚かまないので、講座受ける時に質問させていただきます。
多良木キッズサークル	吉村紗紗華	代表者	やる気 周囲の期待 人脈	7月の災害発生からの積み重ね	資金 一緒に動ける人	じんけんひ	周囲へのアピール不足 法人ではないから	法人化する しっかり活動をアピールする ホームページを作る	運営の仕方 法人化するメリット・デメリット 資金調達のノウハウ
NPO法人ワークショップひなたぼっこ	山中祥悟	事務局、ファン	国保金、補助金	障がい者事業等	寄附、協力者	事業運用	獲得方法が分からない(現在活動中)	地域の方との協働、活動の周知	
NPO法人MamaCan	山田美和	代表者	人材(スタッフ)・事務所(サロン)・活動に必要な備品・活動資金	事業収入、助成金、信頼できる友人	活動資金、ファン、ボランティアスタッフ、ボランティア、時間	母親と親子の笑顔のための活動	自分たちで解決しようとしているから?	周りを巻き込む	まわりの巻き込み方
一般社団法人熊本県こども食堂ネットワーク	穴井智子	その他	寄付金、賛助会員会費、正会員会費、貸室料	理事長の繋がりが大きい ホームページ等	自主事業収入	こども食堂の開設応援、会員助成、運営	誰かの事が団体で共通理解されていない	広く広報、自主事業収入に対しハードソフト面準備など	
一般社団法人BRIDGE KUMAMOTO	坂本紫織	その他	デザイン・クリエイティブ、寄付者、購入者、ボランティア、委員歴、5年分の活動の決算、	日々の活動、メンバーの属性、昨年の災害支援	寄付者・購入者データの管理・活用、	定期的な寄付や購入に繋げる・新規の購入者を増やすことで、活動の範囲を広げる	第2領域の業務に動く時間がない、経理的な視点で収入・支出を把握していくことへの重要度の感じ方がメンバーによって異なる	対話、やらないことを決める	
Rebom坂本	徳永伸介	ファンドレイジング担当	代表者の人脈の広さと信頼度、それに伴う寄付や支援、地元密着型の土台、再建中の活動拠点、コミュニティ	長年の時間をかけて、移住後にコソコソと代表が増えてきた。	現地でサポートできる事務局員と再建中のコミュニティメンバーの運営ができる人材	事務とカフェ経営、コミュニティマネジメント、案内役を担ってもらう。	事務局員として働く(養う)だけの財源がないこと。コロナ禍で人流が減り、地域の交流(関係)人口が激減したこと。人生を預けて関わってもらえる魅力が団体にまだないこと。	交流人口と関係人口を生み出す機会を増やすこと。	事務局員の獲得方法やポイント
NPO法人MamaCan	野村美穂	理事, 事務局	運営を担う10名のコアメンバー、拠点(事務所兼居場所)、会員費、事業売上	クラウドファンディング(居場所)、団体を継続する上で増えたもの	会員費	特に非営利で行って継続したいと思う事業(居場所や雇用、非営利事業)	団体こそ運営を持ってもらうこと、周りを頼りきれないことが要因だと思っている	団体だけでやり切れない(強い団体だと思われていそう)周りの理解や助けが必要ということを伝えられたいほうがいいのではないかと感じる	去る12日に総会を終えたのですが、たさんの事業も抱えていてメンバーはとても頑張ってくれている。お金の調達だけに目を向けず事業を盛り上げることに専念できれば良いと思う。回答が遅くなり、申し訳ございませんでした。どうぞよろしくお願ひ致します。
やっちゃん保健室運営協議会	畠田由貴	代表者	ヒト→地域作りをされる先輩方(熊本火の国ネットワーク)、管理栄養士、薬剤師、理学療法士、看護師、コミュニティナース、協力団体として、一般社団法人よか隊ネットワーク(災害支援サポート)、デルタワークス、ライフバンク、SCBラボ モノ→バイタルサインセット(血圧計3台、パルスオキシメーター2台、体温計2台)暮らしのノート(保健室利用された方の記録)塗り鍋、ユニホーム、消毒液 カネ→bridgeクマト基金・おせっかいちちゃん☆基金 情報→暮らしの保健室としての事例	様々な人の繋がりや現場に情報収集をした。	人材、情報を見える化していく、行政や医療機関との連携構築	八代市役所での委託として、信頼を得られ	必要性が具体的に見えていない。まだ知ってもらえていない。	行政さんには最初の挨拶のみですので、詳しく八代市地域包括支援センターにはお話しに行く予定です。	
公益財団法人熊本YMCA	木村 成寿	ファンドレイジング担当	スタッフ、ボランティアリーダー、ワイズメンズクラブ(サポート専任団体)、世界に通ずるネットワーク、16施設の拠点	事業の運営、パートナーシップ、歴史継承	資金	社会課題、地域課題の解決の為	自団体の活動がうまく伝わらず、共感が得られていないのではないか		
一般社団法人熊本県こども食堂ネットワーク	竹下 紀子	その他	ヒト、モノ、カネ、情報	人的資源 → 共感と信頼 情報資源 → 専門家による学習、インターネット、体験談等 経営資源 → 一人から人への情報、労働、行動、発信、プレゼン等	ヒト→育成、能力の発揮の不足、業務効率化 情報資源 → 専門家による学習、インターネット、体験談等 経営資源 → 一人から人への情報、労働、行動、発信、プレゼン等	時間の有効活用 組織的な特徴、能力の発揮 自主事業の確率	組織の中での個々の労働力がバラバラで、意欲もそれに伴い、違いがある。組織内のコミュニケーションの不足がある。人の労働力に対し感謝、欲しい気持ちが生み出されにくいように感じる。助成事業について理解不足と学習不足がある。組織全体の事業として捉えていない、個々の責任の違ひがあると考える。	もう一度初心に戻り、目的、目標、誰のために、何をやるのか、組織としての個々のコミュニケーションを高め理解不足を解消するとともに、経営資源を使いこなす能力を高める事ができればと思う。	1、ヒトを動かす体制を作るにはどうしたらいいのでしょうか。 2、役割と労働を構築するポイントは何なんですか?